



# 訪問看護ステーション 森林

訪問看護ステーション 森林



〒355-0811

埼玉県比企郡滑川町大字羽尾 1041-7

TEL0493-56-4876/FAX0493-81-5102

訪問看護ステーション森林 Hp <https://www.kokoro.or.jp/sta/>

秋の夜長に読書するもよし、運動するもよし、秋の味覚を楽しむのもよし・・・、どれも秋の醍醐味ですね。しかし、今年は夏のような暑さが彼岸過ぎまで残って「秋」を楽しむ期間が短くなりそうです。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもあります。体調管理に不安がある時はご相談ください。皆様が安心して過ごせるようスタッフ一同支援してまいります。

## 訪問看護インタビュー



訪問看護ステーション森林では、心のケアを必要としている方の自宅だけではなく、グループホームなどの入所施設にも訪問を行っております。訪問回数は体調や病状に合わせて調整します（※週4回以上利用するには条件があります）。私たち、訪問看護スタッフは訪問させていただいた時に「傾聴する事」を大切に皆様への心のケアに努めています。ご利用の中にはご夫婦で訪問看護をご利用されている方もいらっしゃいます。今回はその方々に感想やご意見、ご要望をインタビューさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

### ■H様ご夫婦



夫婦二人ではケンカも多く、会話があまりないけど、訪問看護のスタッフが来てくれて良いクッション役を担ってくれ三人で会話ができます。スタッフが帰った後も「あの看護師さん面白かったね」などと夫婦共通の話題ができて夫婦で対話する機会が増えました。二人の性格を良く分かって話を聞いてくれるのでお互いのお互いの思っている事を端的に伝えてくれる事もあり、最近ではケンカが減ったような気がします。

### ■N様ご夫婦(奥様より聴取)



もともとは夫のみ訪問看護に入ってもらっていて、私(奥様)は家族として話を聞いてもらっていました。夫が病気で入院するときに気持ちが落ち着かず訪問看護を利用する事になりました。二人の今の状況を知っているスタッフに私たちの気持ちを聞いてもらえるのでとても安心です。自分たちの思いを聞いてもらえるのが嬉しいです。

### ■D様ご夫婦



夫婦二人の事を良く知っているスタッフがそれぞれ話を聞いてくれて気持ちが落ち着いた事が沢山あります。薬の自己管理は大変ですけど、私たち二人が混乱なく飲めるような工夫や準備をしてくれ助かっています。薬の内容が変更になっても一か所に伝えればよいのでイライラせずにいられます。

## ■ 心音 ～ ころね ～ 利用者様の作品をご紹介します



S様が描かれた「美保の松原」です。力強い富士山が実に見事に表現されています。海の青さと松林の緑に見とれてしまいます。



Y様が取り組まれた「スクラッチアート」です。削って見ないと何色が分からない「ドキドキわくわく」が魅力だそうです。美術的な感性が表現された作品です。



ブロックで表現した「ミニ動物園」です。極小のブロックを組み合わせるのはなかなか至難の業。T様のチャレンジ精神が伝わってきます。

## お知らせ



毎月、月末の訪問時に保険証と自立支援受給者証の情報をご確認させていただきますのでご協力をお願いいたします。自立支援受給者証は、更新月の3か月前から更新手続きが行えます。医師の意見書が必要な時は、受診の際、早めに伝えておく事をお勧めしております。

受診先が変更になった時も自立支援受給者証の登録変更が必要です。また訪問看護を受ける際も医師の指示書が必要なため、変更時は訪問看護スタッフにご一報をお願いいたします。手続きに関して心配な事や不明点などありましたら、訪問時にご相談ください。



ぜひご相談を



## 職員紹介



看護師 きしもと

8月より当ステーションに入職いたしました。病棟勤務が長かったので、訪問看護で初めて経験する事も多いですが、利用者様、ご家族の希望に寄り添い安心して日々の生活が送れるようお手伝いできればと思います。

## 訪問リハビリも行っています



訪問看護のリハビリ部門では利用者様の心身状態に合わせてリハビリプログラムを実施しています。心と体は車の両輪みたいなものです。どちらかのタイヤに不具合が生じると、思わぬ所に歪み(ひずみ)が生じ真っすぐに走行する事が難しくなります。勇気が出なくて「自宅から出られない方」もリハビリの対象です。一歩から二歩、二歩から三歩…。ゆっくりで良いので次のステップに進む事ができるようプログラムを組み立てます。



立位練習



筋力トレーニング



自転車こぎ

## 編集後記



LA ドジャースの大谷選手が待ち望んでいたという「ヒリヒリする9月」。日本では待ち望んでいない「ジリジリした9月」がやっと過ぎ去りました。彼岸が過ぎても暑い日が続いてますが、だんだん朝夕の寒暖差が大きくなってきます。体調をコントロールして元気に過ごしたいものです。天高く馬肥ゆる秋。体調だけでなく体重のコントロールもせねば…と思う今日この頃です。

編集: なかつか・ひらおか